

2026年度 中学校・技術科教員免許状取得のための科目等履修のご案内

本学の100年を超える理工系実学教育・研究の実績を背景にして、工学部機械工学科において、中学校・技術科の教職課程を2023年度に開設し、子供たちがものづくりに馴染み、その理解を促す実践的な教育力を備えた教員職の育成を目指しています。

一方で、全国的に中学校・技術科の教員が不足している状況を鑑み、中学校・技術科の教員免許取得ための一部の科目において、中学校および高等学校等の現職教員を科目等履修生として受け入れることといたします。

I. 対象者

実務経験を活かして中学校・技術の教員免許状（一種または二種）を取得しようとする小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校に勤務する現職教員の方。

※ 教員とは、主幹教諭、指導教諭、教諭及び講師を含みます。

※ 本学出身以外の方も申請いただけますが、本学卒業生を優先的に受け入れます。

2. 受入科目

本学の工学部 機械工学科 教職課程（大宮キャンパス）で開講する中学校・技術科の教員免許取得ための一部の科目

⇒⇒ 詳細はP. 2をご覧ください

■ 各授業内容の詳細についてはシラバスや時間割をご覧ください。

●シラバス

<https://www.oit.ac.jp/japanese/syllabus/index.html>

●時間割

https://www.oit.ac.jp/japanese/students/time_table.html

2026年度 科目等履修受入科目一覧

免許法施行規則に定める 科目区分 ※情報とコンピュータの科目区分で開講科目はありません		開講科目名	単位数	履修料 1単位 23,000円	開講期 曜日 時限	備考 (留意事項)
教科に 関する 専門的 的事項	材料加工 (実習を含む。)	木材加工	2	46,000	集中講義 (8月初旬～中旬)	詳細な日程は、確定次第教職課程HPでお知らせします。
		木構造 I	2	46,000	前期 水曜 2限	
	機械・電気 (実習を含む。)	製図学	2	46,000	前期 水曜 4限	建築学科または機械工学科で開講する専門科目のため、難易度が高くなります。
		機械製作法 I	2	46,000	後期 水曜 4限	履修の際は、必ずシラバスをご確認の上、履修の適性等ご判断ください。
		材料力学 I	2	46,000	後期 水曜 3限	
		機械・電気基礎	2	46,000	後期 土曜 3限	
	生物育成	栽培	2	46,000	前期 土曜 1限(12コマ) および 集中講義 (8月上旬～中旬)	集中講義は実習として、損南大学枚方キャンパスの農場で実施予定
各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)		技術科教育法a	2	46,000	集中講義 (9月初旬)	技術科教育法aの詳細な日程は、確定次第教職課程HPでお知らせします。 技術科教育法a・b・c・dの履修順は任意です。
		技術科教育法b	2	46,000	前期 土曜 4限	
		技術科教育法C	2	46,000	後期 土曜 4限	
		技術科教育法d	2	46,000	前期 土曜 3限	
教育の基礎的 理解に する科 目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育原論	2	46,000	前期 金曜 5限	
	教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)	教職入門	2	46,000	後期 水曜 5限	
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)	教育行政	2	46,000	前期 金曜 6限	
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	教育心理学	2	46,000	後期 土曜 5限	
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別支援教育	2	46,000	集中講義 (8月中旬～下旬)	詳細な日程は、確定次第教職課程HPでお知らせします。
教道 育相 談総 合等 に的 関な す学 習科 の時 間等 の指 導法 及 び生 徒指 導、	道徳の理論及び指導法	道徳教育	2	46,000	前期 土曜 3限	
	総合的な学習の時間の指導法	特別活動・総合的な学習の時間の指導法	2	46,000	後期 土曜 4限	
	特別活動の指導法					
	教育の方法及び技術	教育方法論 (ICT活用含む)	2	46,000	前期 土曜 4限	
	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法					
	生徒指導の理論及び方法	生徒指導と進路指導	2	46,000	後期 土曜 3限	
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法					
	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	教育相談	2	46,000	前期 土曜 5限	

は一般的包括的内容を含む科目

※ 受け入れ人数はすべて若干名です。

3. 履修申込方法

■ 取得される免許状の種類や取得方法および教員としての在職年数によって、免許状取得に必要な単位数が異なりますので、本学にお申込みを行う前に、必ず学校が所在する都道府県の教育委員会にご相談ください。

<主な教育委員会HP>

大阪府

<https://www.pref.osaka.lg.jp/menkyo/o180100/0027970.html>

兵庫県

<https://www2.hyogo-c.ed.jp/hpe/kyoshokuin/kyoinmenkyo/tanisodan/>

京都府

<https://www.kyoto-be.ne.jp/gakkyou/cms/?p=53>

和歌山県

<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/500300/license/license.html>

■ P.2の「①教科に関する専門的事項」および「②各教科の指導法に関する科目」に記載された科目の履修申込にあたっては、事前面談を行い、科目等履修生としての意思確認および履修科目の調整等を行います。履修を希望する方は、以下の要領でお申込みください。

- 面談については、対面またはオンラインで実施します。(申込者に個別にご案内します)

1. メールで以下の内容をご報告ください

2026年1月12日(月)まで

<送信先アドレス> OIT.Kyoshoku@josho.ac.jp

- ① 氏名
- ② 現在の勤務校および職名
- ③ 取得希望免許状の種別(一種または二種)
- ④ 履修希望科目(p.2の①・②の中から履修を希望する科目すべて)
- ⑤ 中学校・技術の免許状の取得を希望する理由

2. 面談の実施予定日

2026年1月19日(月)～21日(水)

3. 調整結果のご連絡(履修許可科目)

2026年2月2日(月)まで

4. 科目等履修生として出願

2026年2月28日(土)～3月7日(土)

- 事前面談で履修が許可された科目、P.2の「③教育の基礎的理解に関する科目」および「④道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」については、通常の科目等履修生として募集しています。

科目等履修に係る手続きの詳細（出願資格・出願期間等）はこちらをご覧ください。

<https://www.oit.ac.jp/japanese/ippan/kamokutou.html>

4. その他

- ご相談窓口

<科目等履修にかかる受講方法・授業内容等に関するご相談>

教職教室（担当：疋田・辰巳） OIT.Kyoshoku@josho.ac.jp（メールのみとなります）

※ メールの件名は「科目等履修に関する相談」としてください。

<その他・科目等履修生の出願手続等に関するご相談>

教務課（担当：谷・貝塚） OIT.Kyomu@josho.ac.jp

※ メールの件名は「科目等履修に関する相談」としてください。

TEL:06-6954-4083（教務課代表）

■ 本学の授業科目はノートPCの使用を前提としています。

(科目によりノートPC不要の場合もありますので、初回授業でご確認ください)

●必携PCのご案内 <https://www.oit.ac.jp/japanese/center/pcspec/>

⇒全学部共通仕様、工学部・学科別仕様（機械工学科）をご確認ください。

■ 施設利用について

本学の科目等履修生は、図書館、情報センター（PCの利用）
および食堂等の厚生施設を利用できます。



ア

大宮キャンパス 新図書館 5号館3～5階



<主な経路>

① 大阪シティバス JR大阪駅前 9番バス乗り場

行先：34系統 守口車庫前行き（中宮下車すぐ）

② 大阪メトロ

谷町線 千林大宮駅より徒歩約12分

